

地球温暖化対策中間報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあつては名称及び代表者又は管理者の氏名)	日本空港ビルデング株式会社 不動産管理部長
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田空港3-3-2

(2) 事業所の概要

事業所の名称		日本空港ビルデング株式会社		
事業所の所在地		東京都大田区羽田空港3-3-2		
業種等	事業の業種	分類番号	L69 L:不動産業 ▼ 不動産賃貸業・管理業 ▼	
		産業分類名	不動産賃貸業・管理業	
	事業所の種類	主たる用途	<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設 <input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設 <input checked="" type="radio"/> その他 (空港旅客ターミナルビル)	
		建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当	
		事業の概要	・ 空港旅客ターミナルビル施設、見学送迎施設等の建設、管理 ・ 航空運送事業者及び空港構内営業者に対する事務所、店舗、作業場等の賃貸 ・ 旅客ターミナルビルにおける物品販売業務 ・ 旅客ターミナルビル利用者に対する案内業務、駐車場、旅行損害保険代理業、ホテル斡旋等のサービス提供	
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		164,795	m ²	
建物の延べ面積		488,290	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称	日本空港ビルデング株式会社 不動産管理部 施設課	
	連絡先	電話番号	03-5757-8225
		ファクシミリ番号	03-5757-8035
		電子メールアドレス	m-kato@jat-co.com
公表の担当部署	名称	日本空港ビルデング株式会社 広報室	
	連絡先	電話番号	03-5757-8030
		ファクシミリ番号	03-5757-8099
		電子メールアドレス	kouhou@jat-co.com

(その2)

(4) 地球温暖化対策中間報告書の公表方法

公表期間	平成19年7月1日 ~ 平成20年6月30日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間:
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	入手方法:	
	<input type="checkbox"/> その他	

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
80,439						80,439

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 (単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	78,407	79,555	80,439			
基準排出量 比増減率		-1%	-3%			

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量 (前年度: 18 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
80,131						80,131

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	164.1 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	3,830 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	77,958	79,257	80,131			
基準排出量 比増減率		-2%	-3%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	1,311 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	1.6%
目標削減率		3.1%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		1.0%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
308						308

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	449	298	308			
基準排出量 比増減率		34%	31%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
-----------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する総括

昨年度は、第2旅客ターミナルビル(延床面積172,724㎡)の南ピア増築(同23,996㎡)が供用開始(合計同196,720㎡)になり、エネルギー使用量全体としては増加(対前年度比1.1%増)の傾向にありました。しかしながら、温室効果ガス対策による削減効果が予想以上に達成でき、計画削減量4,588 t(計画削減率5.8%)に対し、2年度で2,469 t(推計実績削減率3.1%)のCO₂を削減できた。

(中間年度以降の取組方針)

各削減項目を、実績値を踏まえ精査することにより、高効率を期待できる削減対策を常に模索し、削減効果を高めるよう鋭意努めたい。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
1	第1旅客ターミナルビルのロー系統空調機サイクリック運転制御システムの導入	目標対策		323	42	0.05%	
2	第1,2旅客ターミナルビル空調機省エネベルトへの取替	基本対策		485	73	0.09%	
3	第1,2旅客ターミナルビル換気ファン省エネベルトへの取替	基本対策		84	14	0.01%	
4	第1旅客ターミナルビル居室の安定器交換	基本対策		141			
5	第1旅客ターミナルビル外気導入量の削減	基本対策(運用)		159	465	0.59%	
6	第1旅客ターミナルビル送排風機のプーリ交換	基本対策		25	18	0.02%	
7	第1旅客ターミナルビル排水処理施設の全面的更新	目標対策		514	238	0.30%	
8	第1旅客ターミナルビルの出発ロー高効率型照明器具一式の更新	目標対策		160			
9	第2旅客ターミナルビルのトイレ節水制御システムの導入	目標対策		36	47	0.06%	
10	第1,2旅客ターミナルビル空調機運転時間の見直し	基本対策(運用)		109	122	0.15%	
11	第1,2旅客ターミナルビル温度の適正管理	基本対策(運用)		753	71	0.09%	
12	第1,2旅客ターミナルビル節水シャワーヘッドの取替	基本対策		3	1		
13	第1,2旅客ターミナルビル空調機への変風量制御システムの導入	目標対策		1,339	921	1.18%	
14	第1旅客ターミナルビル旅客用トイレ照明器具及び安定器交換	基本対策		32	32	0.04%	
15	第1旅客ターミナルビルの館内各所蛍光管タミ管導入	目標対策		37	37	0.04%	

(その4)

対策No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称も記載すること。)	対策レベル	追加年度	計画時の削減効果見込量(t)	達成状況		備考
					推計実績削減量(t)	推計実績削減率(%)	
16	第1旅客ターミナルビル換気ファン運転時間見直し	基本対策(運用) ▼		362	362	0.46%	
17	第1旅客ターミナルビルのトイレ節水制御システムの導入	目標対策 ▼		26	26	0.03%	
18		▼					
19		▼					
20		▼					
21		▼					
22		▼					
23		▼					
24		▼					
25		▼					
26		▼					
27		▼					
28		▼					
29		▼					
30		▼					

合計				2,469	3.1%
合計(うち目標対策分)				1,311	1.6%

計画削減量(t)及び計画削減率(%)	4,588	5.8%
目標削減量(t)及び目標削減率(%)	2,435	3.1%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

現時点での具体的な導入計画はありません。

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要 (導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要
テナント事業者等への還元のための措置	
廃棄物の削減	削減予定量 t 実績 t
グリーン調達	グループ会社を含め、事務用品についてはグリーン購入法商品を購入するよう努める。
物流の効率化	
その他、社員の通勤における削減対策等	

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果の見込量(t)	導入率等	対策完了による削減効果の量(t)	
		現状	目標				
1	車両更新時における低公害車への切替	2.60%	26.70%		2.60%		
2	エコドライブの徹底					燃費1%アップ(運送子会社)	

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						